



2018年度 第1号 みんなで始めよう!犯罪のない安全安心まちづくり



高知県犯罪のない
安全安心まちづくり
シンボルマーク

まちづくりニュース

～お住まいの地域での安全安心まちづくり活動を紹介します～

インターネットの安全利用を街頭啓発【高知地区】

青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境づくりを推進するため、平成30年3月12日、高知県警察本部少年女性安全対策課、総務省四国総合通信局、携帯電話事業者等が、JR高知駅コンコースで街頭啓発キャンペーンを行いました。

このキャンペーンには、高知県立高知丸の内高等学校の生徒で構成されている防犯ボランティア団体「丸の内バスターズ」も参加。通勤・通学ラッシュのなか、改札口から出てくる乗客の皆さんに、インターネットの安全利用を呼びかけながら、啓発物を手渡しました。

多数の関係機関と高校生防犯ボランティア「丸の内バスターズ」との協働によるキャンペーンということもあって、複数の報道機関が取材に訪れる等、大きな反響がありました。



中学生が犯罪被害防止を呼びかけ【高知地区】

高知警察署は、平成30年2月8日、高知市旭町の「イオン高知旭町店」で、高知市立旭中学校のサッカー部員及び野球部員の協力を得て、特殊詐欺被害防止及び自転車盗難被害防止の街頭啓発キャンペーンを実施しました。

参加者は、店の南北の出入口にグループごとに分かれて、来店するお客さんに、「特殊詐欺に注意してください」「自転車盗難に気をつけてください」等と声をかけながら、啓発物を手渡しました。

啓発物を渡されたお客さんの中には、「頑張ってね」と暖かい声援を送る人も。用意していた啓発物約100部は、30分ほどで配り終わりました。

犯人は、皆さんの心のスキを狙っています。犯罪被害に遭わないよう、日頃から防犯意識を高めていきましょう!



地域美化活動を実施【土佐地区】

土佐警察署は、平成30年2月7日、地元防犯ボランティアや学校教諭等とともに、土佐市宇佐町宇佐の公園で美化活動を実施しました。

現場は、宇佐大橋が見渡せる、浦ノ内湾に面した堤防沿いの公園。雑草が生い茂り、草むらの中にはたばこの吸い殻や空ペットボトル等が多数捨てられていました。

参加者は、生い茂る雑草を刈り取り、捨てられていたゴミを次々に回収。1時間ほどの作業で、軽トラックの荷台がいっぱいになるほどの分量となりました。

地域の美化は、犯罪の芽を摘みとる、安全安心まちづくりに大きく役立つ地域貢献です。皆さんの地域で行われている清掃活動にも、積極的な参加をお願いします。



美化活動の様様



終了時の現場の様様